

ぼうはん
防犯

ネット犯罪から身を守る

にせ
偽ショッピングサイト

なまえ

年 組 番

点

- 1 偽ショッピングサイトに関する説明として、正しい（適切な）ものを{ }内から選び、○で囲みましょう。（各10点：30点）



- 偽ショッピングサイトは、利用者をだまして
{ 金庫のお宝 ・ お金や情報 } ゲーム内のアイテム
を盗むインターネットサイトのこと。

- 偽ショッピングサイトには様々な種類があり、
{ 日本語で作る ・ たくさん作る ・ 見分ける }
ことは難しい。

- 偽ショッピングサイトにだまされないためには、
{ IT関係の資格 ・ サイトの十分な確認 ・ Wi-Fi通信 }
が必要である。

- 2 犯罪者に 〇 の情報が知られてしまった場合、
発展する可能性のあるトラブルを 〇 から選び
線で結びましょう。（各10点：40点）

クレジットカード番号・
パスワードなどともだち
友達が詐欺の
被害にあった犯人は盗んだIDの人物に成
りすまして、友人などに詐欺
のメッセージを送ります。

SNSのID・パスワード

めいわく
迷惑メールが
たいりょう
大量に届くよ
うになった

銀行口座番号・パスワード

み おぼ
身に覚えのない
か もの
買い物の請求
がきた

メールアドレスや電話番号

こうざ
口座のお金が
な
無くなった

- 3 下の偽ショッピングサイトの例を見て、AIロボットの
話 が正しければ 〇 の中に○、間違っていれば
×を記載しましょう。（各4点：20点）



- ① 〇の部分に 〇 のマークがあれば、絶対に安
全なサイトなんダヨ。 ×
- ② 〇の会社の公式マークは、簡単にマネできるか
ら、マークがあったとしても安心できないワン。 ○
- ③ 〇の商品説明をよく読めば、騙されることは
絶対にないのデース。 ×
- ④ 〇は国が登録している情報なので、ウソの
情報は書けません！ ×
- ⑤ 〇のように支払い方法に「矛盾がある」、
「利用方法が1つしかない」場合や振込先
が個人名の場合は偽サイトをうたがオウ。 ○

- 4 下の会話は、インターネットショッピングにくわし
い人からのアドバイスです。（ ）に当てはまる
言葉を右の語群から選びましょう。（各5点：10点）

偽ショッピングサイトでは、
購入手続き後、在庫切れ等
の理由で、（ 返金 ）を
口実に、（ 送金 ）をさせ
られ、お金をだまし取られる
手口がありますよ。



語群

- ・換金
- ・返金
- ・報奨金
- ・送金
- ・貯金

ぼうはん 防犯

ネット犯罪から身を守る

偽ショッピングサイト



なまえ

年 組 番

点

5 偽ショッピングサイトにだまされたと分かったときにとるべき行動の枠内に大きく○をつけましょう。(各5点:20点)

だまされたサイトに連絡をして、返金してもらう



支払いに使った銀行やクレジットカード会社に連絡



だまされた事を誰にも話さない



偽ショッピングサイトの情報や犯人とのメールを保存



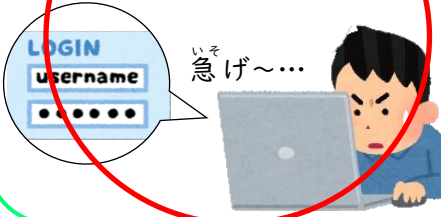
警察へ通報・相談



今後、被害に遭わないために体を鍛える



犯人に知られたパスワードなどを更新



入力ミスかもしれないので、もう一度、買ってみる



6 ショッピングサイトで買い物を進めているA君を、安全なルートを選んで線を引き、ゴールまで連れて行ってあげましょう。(30点)

ほしい商品を買ってあるサイトを発見!



安全に購入できるかな〜



URLが「https:〜」から始まっているかを確認

サイトの安全性を調べることが出来るサイトでURLを検索

極端に安い、期限を設けて急かす等の偽ショッピングサイトの特徴が無いか確認

今を逃したら売り切れになるかもしれないので、急いで買う

会社概要に法人番号が記載されていれば、信頼度が高くなる

会社概要の情報が正しいか、インターネット検索などで確認

支払い方法で代金引換郵便が選択できれば、偽サイトではない

支払先が個人名義になっていたり、支払い方法が制限されていないか確認

※偽サイトの場合、明らかな粗悪品や全く違う商品などが届きます



少しでもおかしいと思ったら買い物を中止しよう!



サイバー犯罪被害に遭わないために

偽ショッピングサイトの手口は、年々、巧妙かつ悪質化しています。

「今だけ80%オフ」、「激安アウトレット品」といった甘い言葉は皆様の大切な財産や個人情報情報を騙し取る罠かもしれません。偽ショッピングサイトに騙されないためには、インターネットショッピングサイトの公式アプリを利用したり、ブックマークを活用するなど、信用できるサイトで商品を購入するようにしましょう。

また、最近では、「代金を支払ったのに商品が届かない。」と申し出ると、返金すると見せかけてさらにお金を騙し取る「二重詐欺」という手口も確認されています。「自分は大丈夫。」という過信はせず、少しでもおかしいと思ったら購入手続きを中止し、全国の消費生活センター等や警察へ相談していただき、被害に遭わないようにしてください。

あなたの大切な資産と生活を守るため、サイバーセキュリティに関する下記情報サイトを活用してください。



埼玉県警察
ホームページ



埼玉県
消費生活支援
センター
ホームページ



サイバーテスト
回答はこちら!!



埼玉県警察
サイバー対策課
公式X

フォローしてね!

